

補助事業番号 23-1-025

補助事業名 平成23年度 引きこもり・不登校に対する支援活動 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 星槎教育研究所

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

不登校・ひきこもりに関する正しい理解やより良い支援のために、全国で啓発セミナー・シンポジウムを開催する。これにより、社会が発達障害児・者や、その家族を受け入れ、見えにくい障害のために生きにくさを抱えた人々の生活がより向上することを目的とする。また、啓発セミナー・シンポジウムの様子をDVD教材とし、不登校・ひきこもりに対する正しい理解と、支援を行える相談員を全国で育成し、不登校・ひきこもりに対する支援を全国に広げる。また、不登校・ひきこもりに悩む当事者や保護者、そして当事者に関する支援者を対象に、相談会を開催し、多くの悩みを抱えた人がほんの些細なことでも相談できる機会を設け、引きこもりや不登校、心神症等に陥りやすい当事者や家族の二次的な症状を防ぐことを目的とする。また、来所での相談ができない、ひきこもりの当事者の自宅へ訪問し相談に応じることで、社会へつながる一步を踏み出すことを目的とする。アウトリーチの実施は、家族以外とのかかわりが少ない当事者にとって、支援者が積極的にかかわれることから、社会的な自立に向けて進むことが望まれる。

(2) 実施内容

ア. 引きこもり・不登校に関する理解セミナーの開催

大学教授や社会学者、医師、当事者などを招き、引きこもり・不登校に関する理解セミナー・シンポジウムを3回開催した。また、セミナー後に専門相談員による相談機会を設けた。

第1回『不登校・ひきこもりへの対応』

「不登校対応チャートによる対応」

「ケースに基づく演習」

花輪 敏男 (FR教育臨床研究所 所長)

第2回『大人の発達障害を考える』

「なぜ生きづらいのか？ 気づかれにくい大人の発達障害」

星野 仁彦 (福島学院大学教授)

「鼎談 自分らしく生きるための、ぼくの方法」

星野仁彦 (福島学院大学教授)・市川拓司 (作家)・品川裕香 (教育ジャーナリスト)

「対談 芸術性と発達障害 ～作品をひも解きながら」

市川拓司 (作家)・品川裕香 (ジャーナリスト)

第3回『不登校・ひきこもりへの理解と対応』

「青年期の社会的引きこもり～対応と予防のために」

近藤 直司 (山梨県都留児童相談所 所長)

「社会的引きこもりからの就労～発達障害のある人の自立」

梅永 雄二 (宇都宮大学教授)



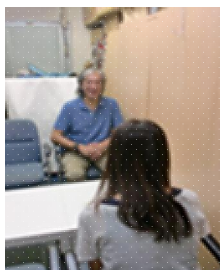
イ. 相談会の開催

保護者、本人、教育関係者、医療関係者等を対象として、専門相談員による相談会を開催。当法人新宿センターなどにて、計5回の相談会を開催した。



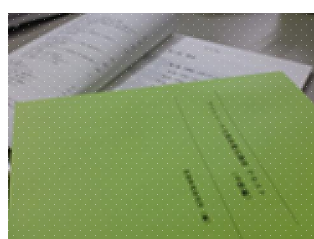
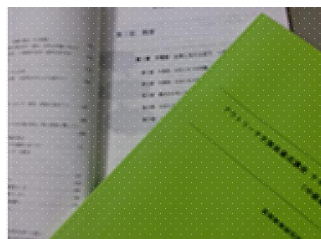
ウ. アウトリーチの実施

引きこもり・不登校を抱える家庭に、アウトリーチ支援員（相談員）を派遣し、訪問相談を行った。



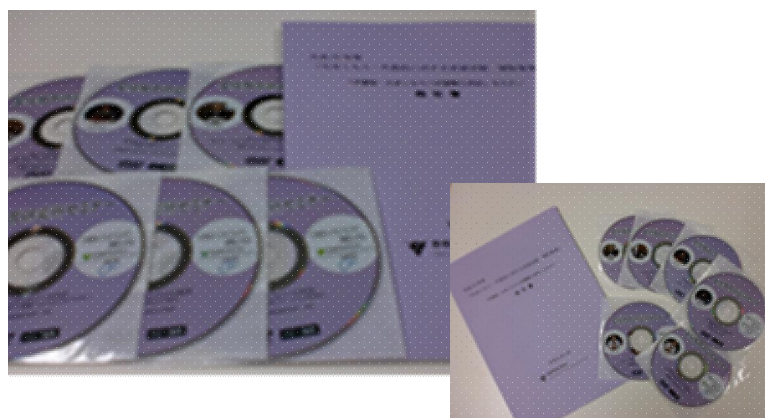
エ. 研究会の開催

アウトリーチ支援員を養成するために、どのようなプログラムが必要かを検討する研究会を2回実施した。



オ. 報告書作成

不登校・ひきこもりに関するセミナー開催に関する事業報告書を作成し、DVDとともに全国の関係行政機関、支援機関、研究機関、学校などに資料として送付した。



2. 予想される事業実施効果

セミナーや相談会に参加した方々が、実際に不登校・ひきこもり支援にあたる際に、この事業で得た正しい理解をもち支援にあたることで、よりひきこもり・不登校に対する支援体制が広く認知され、ライフステージに応じた支援体制が構築されていくことが期待できる。また、全国各地に資料として送付した報告書をもって、支援者のスキルアップや支援の輪が広がることが予想される。不登校・ひきこもりの支援者は、常に新しい情報や知識を求めており、その対象者に事業報告を送ることで、支援の体制や方法がより広く認知されたと考えられる。さらに、アウトリーチの実施や相談会の実施により、不登校・ひきこもりに悩む当事者家族への直接的な支援活動を行ったことで、その問題解決に関わり、より多くの当事者・家族が幸せに暮らし、社会的自立に向かって進んでいくことが期待される。研究会で検討したプログラムに関しては、今後の実用化をめざし、多くの支援員を養成し、本事業成果を波及し、ひきこもりの改善にむけた支援体制の構築が期待できる。

3. 本事業により作成した印刷物

「不登校・ひきこもりへの理解と対応」セミナー 報告書・DVD

DVD紹介リーフレット

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名：特定非営利活動法人 星槎教育研究所

住所：162-0825

東京都新宿区神楽坂6-35-1

代表者名：理事長 松本 幸広（マツモト ユキヒロ）

担当部署：新宿センター（シンジユクセンター）

担当者名：研究員 橋本千恵（ケンキュウイン ハシモトチエ）

電話番号：03-5225-6245

F A X：03-5225-6246

E-mail：tokyo@seisa.ed.jp

U R L：<http://www.seisa.ed.jp/npo/index.html>